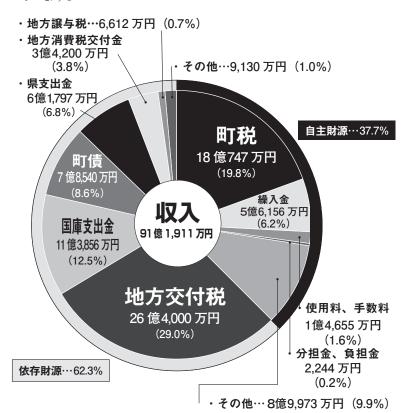
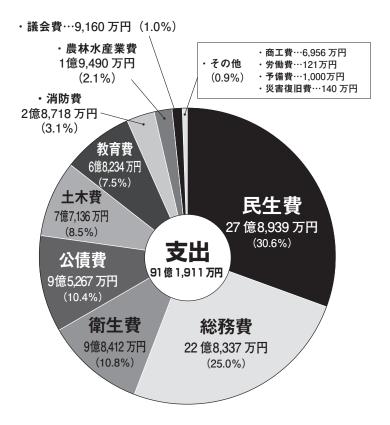
一般会計 91億1,911万円

令和 4 年度の鞍手町の一般会計予算は、91 億 1,911 万円。昨年度に比べて 12.0%、金額にして 9 億 8,049 万円の増額となっています。





- ・予算額は1万円未満を四捨五入しているため、必ずしも合計額が 総予算額と一致するとは限りません。
- ・かっこ内は全体の予算に占める割合を表しますが、小数点第2位 を四捨五入しているため、必ずしも合計が 100% になるとは限り ません。



間役場政策推進課財政係まで

- ■一般会計 91 億1,911 万円
- ■特別会計 24 億8,203 万円
- ■企業会計 16億6,523万円

総合計 132 億6,637 万円

経て今年度は

発行し

な

こととなり

ま

和ら

せ

して

いましたが、

議会での

審議

たの

で、

広報紙でお知らせします。

町

民

を進めてまいります。ために、創意工夫をしながら、まちづくり皆さんにとって、暮らしやすい町にする

税金をどのように使うか、 決まりました。 册 子 なるほ 皆さんから 納 得 令和 お預 町 0) 元年度 かりし 予 算

令和

4年度の町の予算が3月定例議会で



安全で快適なまちづくり

■定住促進奨励金交付事業費 3.650 万円

町の人口増加を目的に町内に家を購入して定住する人に、固定資産税に相当する額を10年間「鞍手町定住促進奨励金」として交付します。



■個人番号カード普及事業費 821 万円

行政手続きの効率化や町民の皆さんの利便性を高めるため、個人番号カード(マイナンバーカード)の普及を進めていく事業です。

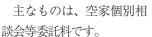
令和4年9月までの期間限定で、役場庁舎に設置している証明写真機を使って個人番号カードの申請を行う場合は、証明写真機を無料で使用することができます。



■空家流通促進事業費 111.1 万円

空家の流通促進のため、空家バンク制度を活用し、

空家所有者と住宅を探して いる人とのマッチングや相 談体制を充実するための事 業です。





■危険空家対策事業費 250 万円

老朽化した危険な空家の 倒壊を防ぐため、解体撤去 に要する費用の2分の1(上 限50万円)の補助を行い ます。



■高齢者運転免許返還事業費 156.5 万円

高齢者による交通事故を防ぐため、運転免許証を

返還した70歳以上の高齢者に2万円分のバス回数券など(コミュニティバス・もやいタクシー・タクシー利用券)を交付する事業です。



■庁舎等建設費 5億2,614.2万円

新庁舎、防災センター、 複合化施設、外構等の整 備に要する費用です。

令和4年度は建物の建 設工事に着手する予定で す。



元気で心豊かなまちづくり

■基礎学力向上推進事業費 120 万円

児童の基礎学力を向上させることを目的とする事業です。講師を招いた学習指導や学習ドリルの使用で徹底反復学習を行います。



■ 学校における地域支援事業費 28.3 万円

小学校内で行う地域住民の環境整備活動に要する 経費です。地域住民と学校が連携しながら、地域全

体で子どもの成長を支える 活動を進めることを目的と しています。

令和4年度は小学校2校 (新延小、室木小)での活 動を予定しています。



■ 歴史民俗博物館別館建設事業費 1.615.9 万円

歴史民俗博物館別館(石炭資料展示場と文化財収蔵庫を併設 予定)の建設のための費用です。

令和4年度は、展示設計業 務委託等を予定しています。



■小学校統合・再編事業費 1,780.3 万円

小学校の統合に向けた基本計画の策定等を行うため

の費用です。小学校の統 合に向けたあり方検討委 員会の提言等を参考にし ながら、子どもたちの最 適な教育環境を整備する ことを目的としています。



便利で前進するまちづくり

■ 新規就農者経営発展支援事業費 300 万円

新しく農業経営を始める 人を支援するため、経営開 始時に必要な投資や営農資 金を補助するものです。

厶



■民間賃貸住宅建設促進事業費 500 万円

民間賃貸住宅の建設を促進するため、賃貸住宅建設費の一部を助成するものです。民間賃貸住宅の供給を促進することで、移住・定住人口の確保を目的としています。



■公園管理費 2.375.1 万円

町が管理する6つの公園(鞍手公園、大谷自然公園、 剣岳公園、浮洲公園、荒五郎公園、島公園)の維持管理 に必要な費用です。公園の除草等業務 委託料や公園の補修工事等を行います。

令和4年度は鞍手公園の遊具の修繕 工事等を予定しています。



屮

■ブロック塀等撤去促進事業費 36万円

災害が発生したときに通学路や避難路を安全に保つた

め、倒壊の危険性が高いブロック塀を撤去するための費用の一部を助成するものです。

助成の金額は、対象工事費の2分の1(上限12万円)となっています。



■直方・鞍手工業用地造成事業費 804.9 万円

福岡県、直方市と共同で実施する直方・鞍手工業用地造成事業の負担金です。 デジタル社会の基盤となるデータセンター等を誘致できる工業用地を確保することを目的としています。

健やかで支え合うまちづくり

■子ども医療対策費 5,241 万円

子どもの保健の向上と福祉の増進を目的に子ども にかかる医療費の自己負担額を軽減するため、医療

費の助成を行っています。平成28年10月から 医療費(入院・通院の自己負担額)の助成対象を 中学3年生まで拡大しています。



■妊娠・出産包括支援事業費 72 万円

助産院が行う産後ケア事業(宿泊型・デイサービス型)や産前・産後サポート事業の委託に要する費

用です。妊娠期から子育で期にわたるまでの切れ目のない支援を目的としています。



■骨髄等移植ドナー助成事業費 14万円

白血病等の治療の一つである骨髄移植の提供環境を 促進するための事業です。骨髄等移植ドナー提供者を

対象に休日補償金 として1日当り2万 円(上限14万円) の助成金を交付す るものです。



■新生児聴覚検査支援事業費 42 万円

新生児期に聴覚に障がいを 持つ子どもを早期に発見し て、適切な療育につなげるた めの事業です。

新生児聴覚検査費の一部として、新生児1人当り1回限り、上限6,000円を助成しています。



■任意予防接種費 75.6 万円

予防接種法に基づく定期予防接種以外の接種をした人に接種料を助成する事業です。

妊娠希望者等を対象とした風しん予防接種のほか、新たに造血細胞移植後の定期予防接種ワクチンの再接種 費用を助成します。

Æ

新型コロナウイルス 感染症対策 COVID - 19

新型コロナウイルスの感染拡大の防止と影響を受けている地域経済や住民生活の支援を目的とした国の交付金等を活用し、鞍手町では以下のような事業を行います。

■公共施設等の感染症予防対策事業費 2,069.5 万円

各施設での新型コロナウイルスによる感染症防止対策として必要な工事や、備品等の購入を行います。

- 公共施設の感染防止対策として必要な機材の購入
- ●六ヶ岳登山者駐車場トイレの更新
- 公立保育所の感染防止対策として必要な備品等の購入
- 集会所の感染防止対策として必要な備品等の購入
- 歴史民俗博物館のトイレの洋式化、手洗い水栓の自動水栓化
- 弓道場のトイレの洋式化、手洗い水栓の自動水栓化



ф

■避難所衛生環境対策費 166.2 万円

新型コロナウイルス感染症に対応した避難所を提供

できるよう、必要な資機材の購入を行います。

近年、頻発する自然災 害に備え、避難所の衛生 環境を確保することを目 的としています。



■地域振興券発行支援事業費 3.508.8 万円

鞍手町商工会が発行するプレミアム付地域振興券の 費用の一部を負担する経費です。本年度は、発行総額22 億円、プレミアム率25%を予定しています。新型コロ

ナウイルス感染症の拡大に伴う経済 対策として、売上げが減少する町内 事業者の支援を目的としています。



■新型コロナウイルスワクチン接種事業費 7,000.2 万円



新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保及びワクチン接種に使う費用です。

■ GIGA スクール推進事業費 856.1 万円

ICT 支援員の配置やタブレット端末の追加購入等のための費用です。

GIGA スクール構想(児童生徒 1人に1台のコンピューターと高 速大容量の通信ネットワークを 整備し、教育環境を充実させる 構想)を推進します。



■ 新型コロナウイルス感染症 PCR 検査助成事業費

新型コロナウイルス感染者の早期発見と感染拡大防止を図るため、PCR 検査費用の一部を助成します。

上限は65歳以上は1人当たり1万円、64歳以下は1人当たり5,000円です。 ※予算の範囲内の補助となります。



200万円

■学校給食減免措置費 1,524.3 万円

学校給食費の減免を行うための費用です。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、収入が減少する恐れのある子育て世帯の負担を軽減することを目的としています。

減免期間は令和4年4月から3回分です。

当初予算の総額

総合計 132 億 6,637 万円

会計名	令和4年度	増減率(%)
一般会計合計	91億1,911万円	12.0
国民健康保険事業特別会計	18 億 6,623 万円	3.9
後期高齢者医療特別会計	2億9,518万円	4.3
住宅新築資金等特別会計	69 万円	-16.3
かんがい施設維持管理運営費特別会計	5,210 万円	-40.4
谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費特別会計	734 万円	-40.4
地方独立行政法人くらて病院貸付金等特別会計	2億6,050万円	-27.5
特別会計合計	24 億 8,203 万円	-2.3
上水道事業会計	5億1,617万円	6.9
下水道事業会計	11 億 4,906 万円	7.9
企業会計合計	16億6,523万円	7.6